

住吉大社周辺観光まちづくりへの取り組み

山田 重昭

【目的】

コミュニティ発の観光まちづくりの推進による来街者のアップを図り、地域資源の魅力増進、及び地域産業への寄与を目指す

【内容】

前年度報告における提言内容を踏まえた取組事例の報告

1. 粉浜サポーター
2. 第3回大阪ちん電バル
3. キャンドルナイト in 住吉公園
4. 「マッサン」関連（まち歩き、語りべ活動など）

【結果】

1. コミュニティ・ベースドな体制作りの必要性
2. 提案
 - ・アメニティの充実
まち歩きマップの配布、観光案内所の設置、遊歩優先の交通規制、サイン・トイレ・休憩所の設置、レンタサイクル
 - ・都市空間の活用（住吉大社～住吉公園）
石灯籠の点灯、公園内でのオープンカフェやライブ・パフォーマンス
 - ・インバウンドへの対応

(承前)住吉界隈の地域ポテンシャル

- 1.交通の要所
- 2.エリアの多様性
- 3.ネタの宝庫
- 4.地域間ネットワークのハブ



(承前)観光振興への提言

- 1.アメニティの充実
- 2.親和性を育むイベント
- 3.コミュニティ・ベースドな体制作り
- 4.エリアネットワークの構築



取組事例

事例	内容	キーワード
第3回大阪ちん電バル	阪堺沿線の飲食店を中心に した飲み歩き・食べ歩きイ ベント	地元店舗の再発見 夜のにぎわいづくり 沿線ネットワークの形成 地域住民主体の活動 親和性を育むイベント
キャンドルナイト住吉公園	大阪ちん電バル・住吉大社 観月祭とも連動した光空間 の演出	夜のにぎわいづくり 公共空間の活用とエリアコ ラレーション 親和性を育むイベント
粉浜サポーター	商店街を中心に、住吉大社 社頭である粉浜界隈を盛り 上げようとする地域活動	コミュニティ・ベースドな活 動 商業活性化
「マッサン」効果	NHK朝ドラ関連の各種イベ ント	メディアミックスによる地元 住民への意識づけ

第3回大阪ちん電バル

9月6日(土)~8日(月)

開催エリア:阪堺電車
北畠・塚西
~我孫子道沿線

参加店舗:41店
参加人数:720人



キャンドルナイトin住吉公園



粉浜サポーター



ミニコミ誌



サポーター
展



まち歩き

「マッサン」効果



語りべ活動

『「マッサン」と帝塚山開発物語』



まち歩き



「竹鶴政孝とリタ展」

活動を通じて見えてきた課題

イベントやブームが一過性に終わる危機

- ・老舗店舗の閉店が相次ぎ、門前の寂れようが深刻化、夜間は危険な水位に
- ・「マッサン」→地元を巻き込んだ活動には繋がっていない

区境の存在が地域一体となった

取り組みを困難にしている

危機意識が地元住民の間でも広がってきている

あらためて観光まちづくりについて考える

目的 まちのにぎわいづくり(産業活性、生活空間)

特徴 ・まちの魅力(固有の資源)を売る
・持続可能なものであること



つまり

「住んでよし、訪れてよしのまちづくり」

行政頼みではない、内発的・自立的な体制であること
(コミュニティ・ベースド)

すみよしアメニティプラン

キーワード

・都市空間の活用 ・回遊性 ・和をモチーフ

テーマ	ねらい	方策
遊歩	遊歩空間を確保	古道+商店街+間を繋ぐ主要道をメインとした重点区間の整備
	歴史・伝統を感じさせる路面	石畳風、電線地中化
	まち歩きを楽しむための環境	サイン、車両通行規制
	アメニティ空間(トイレ、休憩所、情報ステーション)の確保	観光案内所、公園、沿道店舗の協力
	情報・おもてなし	まち歩きマップの作製・配布 まち歩きガイドの常駐、ツアーの実施

テーマ	ねらい	方策
自転車周遊	利便性、サイクルツーリズムの促進	ルートの整備、サイン サイクルマップ レンタサイクル
	走行環境の整備	幹線(南港通り、R26、長居公園通り)に自転車レーン設置
	域内及び周辺エリアとのネットワーク	サイクルステーションの設置 (自転車店の活用も含む)
交通	乗継時のストレスフリー 周遊促進	南海・阪堺・地下鉄 隣接駅の同一駅扱い、乗継割引、フリーチケット
	エリア内外の移動手段のメリハリ	バス駐車場とパーク&ライドの導入
空間演出	都市空間全体をにぎわいの場に	汐掛路オープンカフェ ちん電のまち
	夜のにぎわいづくり	光の道(住吉公園~住吉大社を一体化)

旧街道を活かして、まちの「らしさ」を追求

まちを回遊するしくみづくり

遊歩空間の整備 ～まち歩き促進～

1. 重点ルートの設定
2. 石畳風路面化、電線地中化
3. 車両の通行規制



遊歩空間の整備 ～まち歩き促進～

1. サイン
2. 施設
 - ① 観光案内所
 - ② トイレ、公園
 - ③ 「すみよし茶屋」
3. おもてなし
マップ、ガイド



自転車周遊 ～サイクル・ツーリズムの促進～

- ・ルートの整備
- ・自転車レーン
- ・レンタサイクル
- ・サイクルステーション
(自転車店を活用)
- ・エリアネットワーク



交通

- ① 鉄道
 - 南海⇌阪堺
 - ・隣接駅の同一駅扱い (ICカードを利用)
 - ・エリアフリーチケット
 - 地下鉄⇌阪堺
 - ・乗り継ぎ割引
- ② 観光バス
 1. 駐車場設置
 2. 鉄道
 3. 割引・利用特典



空間演出

- ① 光の道
住吉公園
～住吉大社の一体化
 - ② 汐掛路ストリート化
 - ・オープンカフェ
 - ・オーガニックマーケット
 - ・ストリートパフォーマンス
 - ③ 鉄道喫茶
- その他
～施設の常時開放
- ・高燈籠
 - ・帝塚山古墳



その他の検討項目

- ・第2商業ルートの復活(熊野街道側)
- ・宿泊施設(ゲストハウスなど)
- ・居住促進
- ・景観デザインの調和(歴史・モダン)
- ・包括的なエリア運営組織
- ・インバウンドへの対応
- ・トランジットモール

参考文献

宇都宮浄人[2012]『鉄道復権』新潮社
 大河直躬・三船康道編[2006]『歴史的遺産の保存・活用とまちづくり』学芸出版社
 古倉宗治[2010]『成功する自転車まちづくり』学芸出版社
 小長谷一之他[2012]『地域活性化戦略』晃洋書房
 高井典子・赤堀浩一郎[2014]『訪日観光の教科書』創成社
 茶谷幸治[2008]『まち歩きが観光を変える』学芸出版社
 茶谷幸治[2012]『「まち歩き」をしかける』学芸出版社
 宗田好史[2009]『創造都市のための観光振興』学芸出版社